木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業 概要説明(大分県竹田市)

1. 事業概要

事業名	H 3 0 竹田市木質バイオマスエネルギー熱利用設備導入計画策定事業
検討対象設備等	薪または木質チップボイラー(竹含む)の熱利用設備(公共施設3か所と民間施設1か所)
平成30年度 補助金交付予定額	14,969,000円
事業内容	市内並びに地域の木質バイオマスの賦存量と利用可能量を調査する。また、燃料調達の実態調査と可能性を調査し、設備熱利用設備導入要件と燃料条件を基に設備の検討を行う。ほかに、竹の利活用に関する調査と生物多様性聞き取り調査など、これらの調査事業を通じての課題と対策案を検討する。

2. 設備導入予定等

設備導入時期	導入時期:平成32~33年 スケジュール:平成31年度基本、実施設計、平成32年度着工、平成33年3月完工
CO2削減効果	1,157.6 CO2トン/年~1,358.4 CO2トン/年
生物多様性保全効果	計画的な更新伐を行い、針葉樹、広葉樹の混交林などの豊かな森林へ誘導することにより、日光の当たる整備された森林が増え、土砂流出による川の汚染も減らすことができ、山林や川に生息する希少な植物や魚などの生物多様性が保全される。